



塩尻市赤十字奉仕団研修会
市民公開講座

災害に備えるために

～東日本大震災・能登半島地震の体験から学ぶ～

いつ、どこで起きるかわからない大規模災害。東日本大震災、そして記憶に新しい能登半島地震・豪雨災害では、多くの日常が奪われました。本シンポジウムでは、実際に被災された方や現地に入った方をお迎えし、それぞれの「生の声」をお聞きします。「もし自分や家族が被災したら？」―災害を自分事として捉え、私たちが今できる備えについて一緒に考えてみませんか？

2026年 11月14日(土) 午後2時から午後4時まで

場 所 塩尻総合文化センター講堂（塩尻市大門七番町4番3号）

内 容 ・シンポジウム

東日本大震災、能登半島地震において、ご自身やご家族が被災された3名の方から、当時の壮絶な体験や、被災後の過酷な避難生活、そして今だからこそ伝えたい思いをお話しいただきます。

- ・ハイゼックス（炊飯袋）紹介・試食
- ・日本赤十字社及び塩尻市赤十字奉仕団の活動紹介（パネル展示）

参加費 無料 **申 込** 不要 当日会場へお越しください

主催：塩尻市赤十字奉仕団
（事務局 塩尻市地域共生推進課）

お問い合わせ：塩尻市地域共生推進課
Tel. 0263-52-7315（直通）

共催：塩尻市中央公民館